



### 子育て講座の受講者を募集中!

- 内容 「思春期につながる幼児期の子育て」(講師=石澤慶子さん〜いしざわけいこ 國學院短期大学非常勤講師)。受講中は託児を行います。
- 日時 12月9日(月)午後2時〜3時30分。
- 会場 保健センター(南3西11)。
- 定員・費用 20人・無料。
- 対象 3歳から就学前までの幼児を育てている保護者。
- 申込 11月11日(月)午前9時から電話で。先着順。
- 申込・詳細 保健福祉サービス課子育て支援担当 ☎511-6399

### ママとパパの子育てなんでも相談室

- 保健センターでは、区内在住の乳幼児を持つご両親を対象に育児相談ができる相談室を開設しています(予約不要・定員なし・無料)。
- 日時 毎月第3金曜日の午前9時〜11時、第4木曜日の午後1時〜3時。1・3月の第3金曜日は行いません。
  - 会場 保健センター1階(南3西11)。
  - 詳細 保健センター地域保健課 ☎511-7221

## 小別沢トンネル 通行止め期間の延長

新トンネル工事のため、小別沢トンネルの通行止めを平成14年3月〜12月下旬の間と予定していましたが、掘削工事の遅れなどにより通行止め解除時期を次の通り延期します。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いたします。

▽通行止め解除時期 平成15



年4月下旬(予定)。  
 (詳細) 建設局土木部工事一課  
 ☎(21)2618

## 歴史の散歩道 第86回

# 飯沼貞吉

### 札幌で暮らした白虎隊唯一の生存者

少年たちの悲劇として今も語り継がれる白虎隊。その唯一の生存者で、生涯を電信電話の発展にささげ、札幌の通信分野でも大きな貢献をした飯沼貞吉を紹介しよう。

飯沼貞吉は、安政元(一八五四)年に会津藩(現在の福島県)の飯沼時衛の次男として生まれました。

慶応四(一八六八)年一月、鳥羽・伏見の戦い、戊辰戦争と激しい局面を迎えていた会津藩は、全軍を年齢別の四隊構成とする、フランス軍の隊編成を参考に軍制改革を行い、その一つで、十六、十七歳の最年少の隊士「白虎隊」を組織しました。

飯沼は、当時十五歳でしたが、年齢をごまかして入隊しました。出陣に際し、母は、「ひきょうな振る舞いをしてはならぬ」と言って送り出し

疲れ、負傷、空腹のため次々と自決しました。飯沼も脇差を力一杯にのどに突き刺し、自決を試みましたが、通り掛かった足軽(下級武士)の妻ハツに助けられ、長岡藩の軍医の手当てによって、一命を取り留めることになりました。

こうして飯沼は、白虎隊唯一の生存者となったのです。

明治元(一八六八)年に貞吉と改名した飯沼は、「生きるのが辛く、会津に帰ることには耐えられない」と一度も帰郷することはない、十八(一八八五)年に通信省技師となり、三十八(一九〇五)年から五年間、郵便局工務課長として札幌に赴任しました。

赴任から二年後には、三百七十戸余りを焼失する大火が発生し、郵便局も類焼してしまいました。飯沼は、仮庁舎となった札幌農学校演武場(現在の時計台)で通信業務を継続しながら、復旧工事に



ホテルルーシス札幌前(旧NTT札幌会館)に建つ飯沼貞吉の記念碑

たそうです。

白虎隊は、日夜激戦を重ね、同年八月飯盛山(福島県)にたどり着きました。砲煙が上がる鶴ヶ城を見た少年たちは、絶望と

も全力で取り組みました。また、札幌や小樽などの電話局の交換方式を単式から複式にする改良工事も監督し、完成させました。その後、仙台逓信局工務部長で退職するまで、日本の電信電話の発展に生涯をささげ、昭和六(一九三二)年六月、七十八歳でこの世を去りました。

時が流れ昭和三十二(一九五七)年九月、飯盛山に飯沼の墓が建てられました。白虎隊の仲間と別れてから九十年の歳月が経過し、やっと十九人の同志の元へ帰ることができたのです。また、平成元(一九八九)年には、飯沼の遺徳を後世に残すため、札幌会津会とNTT北海道支社が協力して、かつて札幌で暮らした場所(南七西一)に「会津藩白虎隊士飯沼貞吉ゆかりの地」と刻まれた三角の碑を建てました。